

平成29年度事業報告書

1 生物環境調査

千年サンゴ周辺を基点とした生物等の調査及びサンゴに係る経年変化の調査を実施した。

(1) 第1回生物環境調査

実施日:平成29年5月13日(土)

参加者:15名(事前講座は9名)

内 容:サンゴ・海藻のモニタリング調査(内湾・アカバ)
海藻標本作成



(2) 第2回生物環境調査

実施日:平成29年10月28日(土)

参加者:17名(事前講座は9名)

内 容:コブハマサンゴの状況調査(内湾)



2 サンゴ保全活動

千年サンゴ及び周辺のサンゴ群落の被害を防ぐため、オニヒトデやトゲレイシガイダマシなどのサンゴ食害生物の駆除を実施した。

第1回保全活動

実施日:平成29年11月25日(日)

参加者:10名

結 果:サンゴ食巻貝131個を駆除



3 環境学習・イベント開催

次代を担う地域特有の生物多様性の魅力等を伝えられる後継者育成のため、学生ボランティアダイバー育成事業やシュノーケリング体験、ユネスコ未来遺産運動10周年記念発表会を行った。

(1) 学生ボランティアダイバー育成事業

実施日:平成29年8月29日(火)

参加者:徳島大学潜水科学部3名

結 果:サンゴ食巻貝80個を駆除



(2) シュノーケリング体験

実施日:平成29年8月19日(土)

場 所:牟岐町松ヶ磯

参加者:34名



(3) ユネスコ未来遺産運動10周年記念in徳島

世界に伝えたい「阿波人形浄瑠璃」と

次世代につなごう「千年サンゴ」発表会

実施日:平成30年3月18日(日)

場 所:牟岐町海の総合文化センター

参加者:120名

内 容:

- ・講演 会長 浅香 新八郎 他2名
- ・牟岐小学生による合唱
- ・千年サンゴ4K映像
- ・人形浄瑠璃公演 平成座(ジュニアクラブ含む)

主 催:徳島ユネスコ協会

後 援:千年サンゴと生きるまちづくり協議会、平成座、牟岐町



4 保護活動にリンクさせた地域活性化

サンゴ保全活動や自然財産を活かした地域活性化を実施した。

(1) 千年サンゴの情報発信

徳島阿波おどり空港で「千年サンゴ映像体験フェア」を開催するなど、県内外の方に千年サンゴを周知するため、様々な場所で4K動画を公開した。

その他、協議会HP、You tube「徳島チャンネル」、徳島県観光情報サイト「阿波ナビ」、県庁1階4Kモニター及び阿波おどり空港インフォメーションディスプレイで情報発信を行った。



(2) 千年さんごちゃんの活用等

協議会の事業及び地元イベントを中心に年14回出動し、千年サンゴの広報活動を実施した。また、県内のフリーペーパーや地元情報雑誌に掲載された。国連生物多様性の10年日本委員会「生物多様性キャラクター応援団」の一員として、環境省雑誌「iki・Tomo」に掲載されるなど生物多様性に関する取り組みの促進を図った。



(3) VR体験会の実施

さまざまなイベントに出展し、千年サンゴのVR体験を活用した情報発信を行った。

日時	イベント名	参加人数
・11月19日	四国の右下食博覧会	200名
・12月10日	四国の右下まけまけマルシェ	150名
・12月26日	千年サンゴ映像フェア	50名
・2月25日	阿南市活竹祭	200名
・3月10日	とくしま創世EXPO	196名



(4) 千年サンゴのPR及びサポーター募集

町内外におけるイベント等で、PRを実施するとともに、千年サンゴサポーター(年会費制による活動支援者)の募集を行った。

平成29年度千年サンゴサポーター：378,000円(321名、2法人)